

力が入らない

おじいちゃん

小二

ぼくのおじいちゃんは、
ペンギン歩きです。見た
目はふつうのおじいちゃ
んなのに、どうしてそう
いう歩き方になってしま
うのかふしぎでした。お
じいちゃんにどうしてペ
ンギン歩きなのか聞いて
みると、
「ころばないように気を

つけているからだよ。」
と言っていました。ペン
ギン歩きでおじいちゃん
はかわいいなと思ってい
たけれど、ぼくがペンギ
ン歩きをしてみると、大
へんだったので、おじい
ちゃんは毎日歩くだけで
つかれるんだとしりました。
おじいちゃんは、きん
肉がなくなっていていくびよ
う気だそうです。一つ一
つ、つながっているいで
んしのどこかがふつうと

はちがうから、力が入ら
ないびよう気にかかって
しまいうようです。おじい
ちゃん、のびよう気はなん
びようの一つで、なおす
ちりようやくすりがない、
とてもむずかしいびよう
気です。かぜならすぐにな
おるのに、生きている
間はなおらないなんてか
なしいです。おじいちゃん
にはこま
つて、いることがありません。
ものをもつて歩けないこ
とやかいだんななどをのぼ

れないこと、おふろのお
ゆが少ないと立ち上がれ
ないことです。ぼくは、
お出かけするとき、に
もつをもつてあげたいで
す。長く歩くときは、手
をつないでささえたいっ
しよに歩きたいです。ど
うしてもかいたんを上ら
ないといけないときは、
せ中をおして歩きたいで
す。おじいちゃん、きゅ
うきゅう車でびよういん
にはこばれたことがあり

ます。しごとの帰り、自
分の足につまづき、後ろ
にたおれて後頭ぶを三は
りぬったのです。ぼくは
今までで一番心ばいしま
した。けがだけですね、
よかったです。ほかにも、
かいだんからおちてしま
ったり、道でころんでし
まったりとあぶないこと
があったたようです。け
心ばいなこともあるけ
れど、おじいちゃんのみ
わりには、やさしい人が
たくさんいます。しごと

場の人は、ちゅう車場を
近くにしてくれたり、も
のをはこんで来てくれた
りします。家では、おじ
いちゃんが好きでエビや
メダカの水かえをぼくと
お姉ちゃんの手つだつて
います。おばあちゃんは、
おじいちゃんのことを何
でもしてあげています。
やさしい人がたくさんい
ると、体がふ自ゆうな人
もかいてきにすごせると
思います。見た目はふつう
ですけど、

おじいちゃんのように体が
がふ自ゆうな人がたくさ
んいると考えました。ほ
くは、体がふ自ゆうな人
やこまっっている人がいた
ら、知らない人でも、
「手つだいましょうか。」
と言い、やさしくたすけ
たいです。